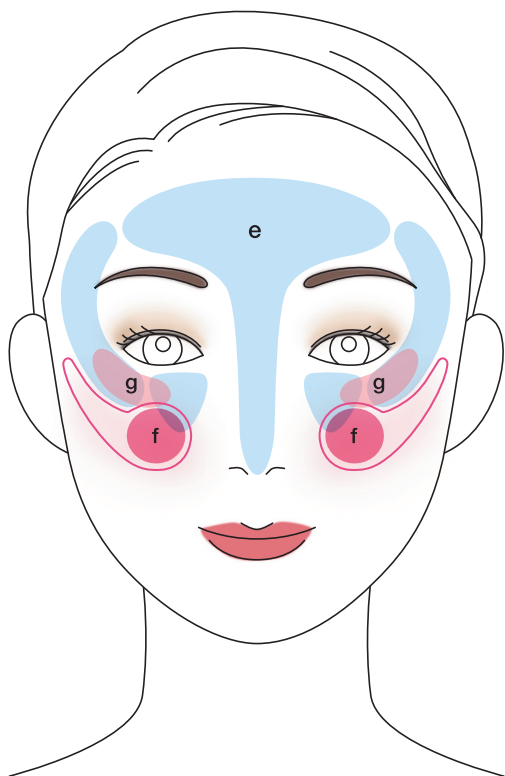


## 2021~22 秋冬のメイクアップ

※シーズニング・アザレ35号、13ページのメイクです。

※ハイライト&amp;チークのハウツ-は、シーズニング・アザレ35号、14ページでも紹介しています。

※リップブラシ以外は、「アザレブラシセット」を使用しています。



## ハイライト&amp;チーク

自然な明るさと血色で  
立体感を与えて  
いきいきとした表情に

## 【ハイライト】

チークブラシの先にグレイスパクト〈5号〉とカラートーン〈シャイニーホワイト〉をそれぞれとり、手の甲でブレンドします。ハイライトゾーン(e)に、ブラシをトントンと置くようにしてのせたら、ブラシの側面で軽く抑えて圧着、さらに指全体でやさしくエステタッチをすると、より自然でくずれにくくなります。

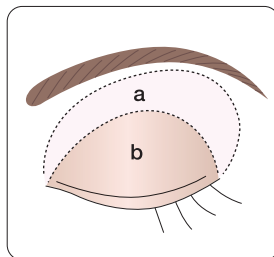
## 【チーク】

チークカラーをチークブラシにとり、頬骨の一番高い位置(f)でくるくると回転させながらのせて、こめかみに向かってチークゾーン全体になじませます。最後に、目の下(g)にスツと一筋、チークブラシでやさしくなでるように入れると、マスクをしていても華やかさが演出できます。

- グレイスパクト(S)21(M)〈5号 ローズピンク〉/上
- カラートーン(M)〈シャイニーホワイト〉/中央
- チークカラー/下
- チークブラシ

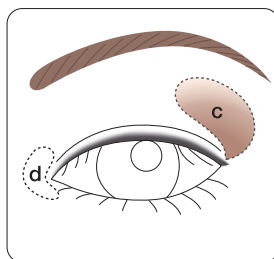


## アイメイク

1 ブラウンで陰影を深めて  
柔らかな印象の目もとに

グレイスパクト〈5号〉とカラートーン〈シャイニーホワイト〉をチークブラシにとって、手の甲でブレンドし、まぶた全体(a)になじませます。次に、カラートーン〈コーラルベージュ〉をアイシャドウブラシにとって、アイホール(b)に目尻から中央に向かってのせます。さらに目頭から中央、最後に中央に重ねることで立体感を引き出します。

- グレイスパクト(S)21(M)〈5号 ローズピンク〉/左
- カラートーン(M)〈シャイニーホワイト〉/右上  
〈コーラルベージュ〉/右下
- チークブラシ/上 ○アイシャドウブラシ/下

2 肌なじみのいい色を  
丁寧に重ねて  
自然な立体感をプラス

カラートーン〈コーラルベージュ〉と〈チョコブラウン〉をアイシャドウブラシにとって手の甲でブレンドしたら、目尻にトントントンと置き、左右に弧を描くようにグラデーションをかけながら目尻側(c)に広げていきます。次に、カラートーン〈シャイニーホワイト〉をアイライナーブラシにとり、目頭(d)ののせて明るさをプラスします。チャームングラインペンシル〈ブラック〉で、上まぶたのキワに目頭→目尻→中央の順にアイラインを細く引きます。さらにチャームングラインで目頭から目尻に向かって、まつ毛の隙間を埋めるようにラインを重ねていきましょう。アイラインを細めに入れることで、マスクをして目もとの印象が柔らかに。最後にチャームングマスカラを上下のまつ毛に塗って仕上げます。

- カラートーン(M)  
〈コーラルベージュ〉/左上 〈チョコブラウン〉/右上  
〈シャイニーホワイト〉/右下
- チャームングラインペンシル〈ブラック〉/左下
- チャームングライン(M)/中央下
- チャームングマスカラ(M)/右下
- アイシャドウブラシ/上 ○アイライナーブラシ/下

## リップ

唇の乾燥も防ぎながら  
上品に華やぐリップ

ピュアコールボタニカルリップ〈ピンク〉、〈レッド〉をそれぞれリップブラシにとり、手の甲でブレンドします。口角から中央に向かって唇の輪郭を描いてから、内側に塗り広げてなじませます。

- ピュアコールボタニカルリップ  
〈4号 ピンク〉/上 〈レッド〉/下
- リップブラシ

